



芭蕉誌

琉球大学同窓会関東支部会報誌

第23号

2023年9月発行
(第20～22号は欠号)



2019年の関東支部総会

4年ぶりの総会・懇親会のお知らせ

日時:2023年10月21日(土) 13:00～16:00

場所: 千代田区一ツ橋2-6-2 日本教育会館(9F) 喜山倶楽部

会費6,000円

パンデミックを乗り越えて活動を再開します。
ぜひご参加下さい。

※ご不明の点は事務局へメールまたはお電話でご照会ください

編集発行 琉球大学同窓会関東支部・事務局

目 次

P 1	表紙	2023年度総会・懇親会のお知らせ
P 2	目次	2023年度総会・懇親会の式次第
P 3	高山支部長(初等教育学科1962年入学)	挨拶
P 4	西田学長	ご挨拶
P 5	幸喜本部同窓会会長(保健体育学科1962年入学)	ご挨拶
P 6	同窓生便り 遠藤 憲悟氏(農学部生物資源科学科 2006年入学)	
P 7	決算報告及び予算案	
P 8	同窓会費納入のお願い・ご寄付のお願い、役員名簿	

2023年度 琉球大学同窓会関東支部 総会&懇親会 式次第(予定)

日 時: 2023年10月21日(土) 場 所: 日本教育会館9F (喜山倶楽部)

【総 会】 13:00 ~ 13:30

高山支部長 挨拶

幸喜会長 ご挨拶

西田学長 ご挨拶

講案(報告及び審議)

活動報告、決算報告、予算案審議、監査報告、役員改選、他
本部同窓会からの活動費贈呈

【講 演】 13:35 ~ 14:15

※未定

【記念撮影】 14:20 ~ 14:30

【懇 親 会】 14:30 ~ 16:00

来賓ご挨拶

新入会員紹介、ホームページ等紹介、希望者スピーチ

閉会の辞(高山支部長)

沖縄言語教育研究所

主宰 國 吉 眞 正

(1961年電気工学科卒)

著作・論文執筆、講話(沖縄語・口語、文芸作品)

〒215-0031 神奈川県川崎市麻生区栗平2-2-9-303

email: hasama-kuni@nifty.com

Face book 國吉眞正

中島信一郎法律事務所

弁護士 中島 信一郎

(1975年法政学科入学)

住所: 〒104-0061 中央区銀座4丁目9-6

陽光銀座三原橋ビル6階

電話: 03-6226-2200

「琉球大学同窓会関東支部」の灯を繋げよう! 高く掲げよう!!

支部長挨拶



琉球大学同窓会関東支部長 高山厚子

1966年 琉球大学教育学部初等教育学科卒(卒業後・英文科聴講生)
1970～2003年 小学校教諭・教頭・校長で退職(最終校板橋区立金沢小学校)東京都小学校教諭・教育研究員・板橋区海外派遣教員(米国・カナダ)・教頭・校長(都JRC副会長・モンゴル派遣団長)他
朝日のびのび教育賞・読売教育賞最優秀賞(NHK未来派宣言)・他
ポーランド国営放送・台湾・韓国等々テレビ出演等多数出演)
退職後 板橋区・三鷹市教育員会・文教大学講師・都立国際高校沖縄授業講師・学校週5日制導入時の中央委員(15団体沖縄に設立)。
他、沖縄モズク協議会委員・NHKあさイチ・他テレビ出演多数
現在 沖縄県修学旅行アドバイザー(令和3年度沖縄県観光功労賞)・執筆や講演・沖縄料理教室等・著作「緑のカーテンの恵みを食べよう」他

琉球大学の歌(新旧)を紹介しよう(皆様、学生時代を思い出して歌ってみてね)

雲よ湧け 千原(せんばる)の空

一、雲よ湧け 千原の空

若き力 地平を超えて集うとき
いまここに立つ ニライのあかし
愛知の翼 混濁の渦を切りさき
探求果てしなく
アジアへひらき 宇宙へはばたき
美しき地球のために
一筋の百道はるか

(2、3番省略)

琉大逍遙歌

一、ふるき都に さすらいて

世紀のあとを 尋ねれば
ああ青春の 血はさえて
羽ばたく希望(のぞみ) 力あり

二、友の情けに 酔いふして 南十字と

語らえば 降る星影に 悠久の
真理(まこと)の光 萌(めぐ)むなり

(3番省略)

去る7月29日、琉球大学本部同窓会が、4年ぶりに、那覇にて開催され、参加させていただいた。まずは、支部長会。関東、関西、九州山口、久米島、宮古、八重山支部から参加。改めて、同窓生の各地での活躍に感動。今後、各支部との交流も深めたい。

続いて、西田睦学長を御来賓にお迎えしてスタート。皆様の募金で集まった奨学金の授与があった。一人一人緊張して受け取る瞳輝く後輩達の姿に感銘を受けた。幸喜徳子会長率いる本部同窓会のご尽力の一端である。

続いて、「琉大逍遙歌」を歌った。何故か、大きな、大きな声で、歌っている80歳の私であった。こんなに大きな声で歌ったことがないのだ。涙が止まらなかった。でも、悲しいかな、新しい世代の「琉球大学の歌」は、歌えず。

改めて、時の流れ、時代の変容を感じた。

関東支部にも、「琉大逍遙歌」の時代の人、「琉球大学の歌」の時代の人ありだ。今や、全国の国立大学入試の難関校でもある総合大学として、世界に羽ばた

く未来人を育成している、われらが母校・琉球大学です。

同窓会の力が、大学を、世界から入学してくる学生達を支援している。本部同窓会は、今年12月には創立70周年を迎える(戦争終結78年目、沖縄県復帰51年目)。多くの若者支援や大学への貢献の為、企業や個人や団体からの寄付を募っています。別紙にて、本部からの記念事業募金趣意書を同封しております。関東支部として、同窓生や友人・知人等々に呼び掛けて頂き、ご協力を賜りますよう心よりよりお願い申し上げます。

「10月第三土曜日は、琉球大学同窓会関東支部の日」の灯を、未来永劫に、灯し続けましょう。出かけるのも、億劫になった、いやいや、出会いは宝です。一歩踏み出してこそ、新しい心繋ぎが生まれ、新しい自分への挑戦ができるのです。一人でも多くのご参加をお待ちしています。ご家族や沖縄大好きな友人知人をお誘いいただいて、ご参加あれ!お目にかかることを心より楽しみにしております。

社会の期待に応える大学を目指して

学長ご挨拶



第17代琉球大学学長 西田 睦

1972年 京都大学農学部 卒業
1977年 京都大学大学院農学研究科博士課程 単位取得(1983年農学博士)
1980年 琉球大学理学部 助手
1991年 カリフォルニア大学バークレー校 客員研究員
1993年 福井県立大学生物資源学部 助教授
1999年 東京大学海洋研究所 教授
2007年 東京大学海洋研究所 所長
2013年 琉球大学 理事・副学長
2019年 琉球大学 学長

琉球大学同窓会関東支部の皆さまには、長きにわたり本学の諸活動へのご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。私が学長として就任した2019年には、「これからの社会と大学～同窓生がますます誇れる大学を目指して～」というタイトルで、支部総会にて講演させていただきました。講演では、加速する社会の変化と本学のミッションについて述べさせていただきましたが、新型コロナウイルス感染症による世界的な感染拡大とその対応は、まさに社会を一変させる出来事でした。対面での授業やイベントが当たり前だったそれまでの日常が一変し、様々な場においてオンラインの活用を余儀なくされました。コロナ禍の前から速かった時代の変化はますます速くなり、本学に対する期待も大きくなっています。

社会からの期待に本学が応えた事例の一つとして、本年3月末に文部科学省にて公表された第3期中期目標期間(2016年度～2021年度)における業務実績の評価結果が挙げられます。公表資料には、「特筆すべき点」として琉球大学岸本基金が紹介される

など、本学は優れた評価結果をいただくことができました。

昨年8月には、デジタル・トランスフォーメーションを通じて教育と学生支援、研究、医療、運営、そして働き方を大きく変革することを目指す「琉大トランスフォーメーション(RX)」推進プロジェクトを立ち上げました。RX推進プロジェクトを通じて、大学機能の高度化と構成員の充実したキャンパスライフを実現するとともに、「地域とともに豊かな未来社会をデザインする大学」としてさらに前進することを目指し、「アジア・太平洋地域の卓越した教育研究拠点となる大学」への歩みを強めていきます。

また本学は2020年に開学70年を迎え、9万名を超える卒業生を排出しております。本学の同窓生は、沖縄県内に限らず国内、そして世界各地で活躍され、幅広い人的ネットワークが形成されていることを大変嬉しく、そして誇りに思います。本学と在学生そして卒業生を結ぶ要となる関東支部の皆さまにおかれましては、今後とも母校と後輩への末永いご支援をよろしくお願いいたします。



琉球大学石碑



現在の琉大キャンパス：博物館(風樹館)

コロナ禍の活動と同窓会創立70周年に向けて

同窓会会長ご挨拶



琉球大学同窓会9代目会長 幸喜徳子

出身地 沖縄県那覇市

経歴

1966年 琉球大学教育学部卒業

県立豊見城高等学校教諭拝命(～66)

1967年 日本航空(株)国際線 乗務(～70)

1977年 沖縄石油ガス(株)(～現在)

1994年 沖縄キリスト教短期大学

非常勤講師・特任教授(～2014)

2004年 沖縄県公安委員・委員長(～12)

資格・褒章等

1989年 アメリカ連邦航空局

自家用パイロット免許取得

1999年 アメリカ連邦航空局

パイロット座学教官免許取得

2014年 旭日小綬章 受賞 皇居参内

2018年 琉球大学 名誉博士 授与

一週間近く猛威を振るった台風6号が過ぎ去り、沖縄に暑い夏が戻ってきました。琉球大学関東支部の皆様にはお元気にお過ごしでしょうか。

先日、コロナ禍で見送ってきた支部長会と総会を3年振りに開催致しました。ただ、私は体調を崩して参加が叶わず、高山支部長にもご挨拶できずに大変申しわけございませんでした。

このたび、関東支部では支部会報誌「芭蕉」を発刊され、そして総会を予定しているとのことで、挨拶文を寄稿できますこと、支部活動が以前のように活発化することをとても嬉しく思います。

折角の機会ですので、同窓会の活動状況と創立70周年事業についてご報告させていただきます。

この3年間の主な活動ですが、コロナ禍で総会や懇親会、講演会等は開催できませんでしたが、学生支援としましては、経済的に困っている学生を対象に、40名にオンライン授業に使用するパソコンを贈呈(予算600万円)、100名に特別支援金5万円を授与(予算500万円)したほか、返済を要しない給付型奨学金の給付(予算300万円)を毎年実施しています。また、学生の就職支援につきましても教員試験対策講座を昨年、今年と開講しております。

大学支援としましては、2020年の琉球大学開学70周年にかかる募金活動に全面的に協力し、関東支部のご支援も得て同窓会募金目標額1,500万円を達成しました。

訃報をお伝えします。今年3月21日、当会名誉顧問の岸本正之氏が居住地の米国ロサンゼルスにてご逝去(享年88歳)されました。

同氏は、同窓会並びに大学に対して長年に亘り多

大なご寄付をなされ、特に大学には「琉球大学岸本遺贈基金」(総額7億円)を創設して支援しています。当会では同氏の功績を讃え、2015年7月に大学内に「顕彰碑」を建立し、以降、毎年顕彰碑記念日セレモニーを行っていますが、今回は、大学に呼び掛けて5月18日にお別れ会を兼ねた顕彰碑記念日を開催し、多数の関係者にご参列いただきました。

さて、琉球大学同窓会は2024年12月4日に創立70周年を迎えます。

創立70周年記念事業としましては、記念式典・懇親会、講演会、芸術祭、記念誌発行などを計画しているほか、給付型奨学金の資金造成や記念事業経費を補うための募金活動に取り組んでおります。

関東支部の皆様におかれましては、何卒募金活動へのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

結びに、当会関東支部が、高山支部長の下、更にご発展されますよう、そして会員皆様のますますのご活躍ご健勝を祈念申し上げ挨拶と致します。

2023年8月吉日



岸本正之氏顕彰碑記念日セレモニー参列者(2023年5月18日)



2006年 福島県立安積高等学校卒業
2006年 琉球大学農学部生物資源科学科入学
2010年 同 卒業
2010年 朝日酒造株式会社入社
2022年 サッポロビール株式会社勤務

沖縄での出会いが人生の基盤に

琉球大学の素晴らしい先輩方がたくさんいらっしゃる中、大変僥越ではございますが、大学時代の思い出や現在のことなど、少しお話しさせていただきたいと思います。

私は福島県郡山市で生まれ、高校三年生までの18年を過ごしました。大学進学を意識するまで一度も沖縄に行く機会がなく過ごしてきたのですが、寒い東北で生まれ育ったためか暖かな沖縄での暮らしに憧れを抱き、何故か直感的に琉球大学への進学を決めました。

沖縄で、初めての親元を離れての寮生活。全てが新鮮で、毎日が本当に楽しく、4年間はあっという間に過ぎていったように思います。特に、三線とお酒との出会いは、その後の私の人生を大きく変えました。大学に進学するまではずっとスポーツをしていましたが、大学のサークルで始めた三線に見事にはまってしまい、古典音楽の研究所への入門に、民謡酒場での見習いアルバイトと、三線漬けの4年間だったように思います。

お酒では、沖縄の楽しい宴会や、アルバイトで経験した飲食業、授業の一環としてインターンシップ

でお世話になった泡盛メーカー様での実習等を通して、その魅力の虜となっておりました。その後縁があって県外の酒造メーカーに入社、製造～営業と経験の後、現在も酒類業界で日々お酒の世界の奥深さを勉強させていただいております。

また、三線も皆様の支えがあって続けることができており、一昨年念願の野村流古典音楽保存会・教師免許を取得することができました。好きで続けてきたことで、形として残せるものが出来たようで、大変嬉しく思っております。

南の島好きが高じて始めたハワイアンミュージックでも様々なご縁をいただき、沖縄で得た経験・出会いが、今の私の生きる基盤になっていると感じております。

今でもよく、大学時代の仲間と集まっては酒を飲み、当時の思い出話で笑いあっています。そんな素晴らしい仲間が出来たことも、私が大学で得た大きな財産の一つだと思います。同じ琉球大学で過ごされてきた先輩方がたくさん活躍されているということに励みに、これからも自分なりに楽しく、日々を過ごしていきたいと思っております。

ご指導ご鞭撻賜りますよう、お願い申し上げます。



現在の琉大キャンパス：「首里の杜」



現在の琉大キャンパス：附属図書館正面全景

2019年度～2022年度決算報告&2023年度予算案 (2019.9.1～2023.8.31)

2019 年度決算報告書 (2019.9.1～2020.8.31)

収支報告書							
収入	予算	実績	比較増減	支出	予算	実績	比較増減
前期繰越	565,455	565,455	0	事務用品費	10,000	1,920	(8,080)
総会費（出席者 48 名）	300,000	288,000	(12,000)	通信費	100,000	104,306	4,306
寄付金	100,000	234,000	134,000	封筒作成費	20,000	0	(20,000)
活動費（本部より）	100,000	160,000	60,000	会報誌制作費	120,000	106,090	(13,910)
広告料収入	100,000	260,000	160,000	総会会費（泡盛・ビール寄付・二次会等込）	320,000	497,936	177,936
受取利息	0	6	6	会議費	0	24,500	24,500
				旅費交通費	0	35,500	35,500
				雑費・その他	30,000	23,690	(6,310)
				次期繰越	565,455	713,519	148,064
合計	1,165,455	1,507,461	342,006	合計	1,165,455	1,507,461	342,006

貸借対照表（2020.8.31 現在）			
資産の部		負債・繰越の部	
普通預金	713,519	未払金	0
未収金	0	次期繰越金	713,519
合計	713,519	合計	713,519

2020 年度決算報告書 (2020.9.1～2021.8.31)

収支報告書							
収入	予算	実績	比較増減	支出	予算	実績	比較増減
前期繰越		713,519		通信費		24,939	
活動費（本部より）		160,000		寄付金（琉球大学 70 周年記念事業募金）		50,000	
受取利息		6		雑費		5,267	
				次期繰越		793,319	
合計		873,525		合計		873,525	

貸借対照表（2021.8.31 現在）			
資産の部		負債・繰越の部	
普通預金	793,319	未払金	0
未収金	0	次期繰越金	793,319
合計	793,319	合計	793,319

2021 年度決算報告書 (2021.9.1～2022.8.31)

収支報告書							
収入	予算	実績	比較増減	支出	予算	実績	比較増減
前期繰越		793,319		通信費		28,098	
活動費（本部より）		160,000		会議費		39,000	
受取利息		6		雑費		4,700	
				次期繰越		881,527	
合計		953,325		合計		953,325	

貸借対照表（2022.8.31 現在）			
資産の部		負債・繰越の部	
普通預金	881,527	未払金	0
未収金	0	次期繰越金	881,527
合計	881,527	合計	881,527

2022 年度決算報告書 (2022.9.1～2023.8.31)

収支報告書				来期（2023 年度）予算		
収入	予算	実績	比較増減	収入		摘要
前期繰越		881,527		前期繰越	981,668	
2022 年度活動費（本部より）		160,000		総会費（6,000 円× 50 名）	300,000	
2023 年度活動費（本部より）		110,000		寄付金	100,000	
受取利息		8		広告料収入	100,000	
				活動費（本部より）	0	2022 年度中受領済
				受取利息	0	
合計		1,151,535		合計	1,481,668	

支出	予算	実績	比較増減	支出		摘要
通信費		27,279		事務用品費	10,000	
備品費		103,038		通信費	100,000	
雑費		4,550		封筒作成費	20,000	
同窓会誌協賛広告料		35,000		会報誌作成費	120,000	
				総会（二次・三次会込）	360,000	
				雑費・その他	50,000	
次期繰越		981,668		次期繰越	821,668	
合計		1,151,535		合計	1,481,668	

貸借対照表（2023.8.31 現在）			
資産の部		負債・繰越の部	
普通預金	981,668	未払金	0
未収金	0	次期繰越金	981,668
合計	981,668	合計	981,668

総会・懇親会へのご出席

琉大の出身者で縁のある方は、全て同窓会関東支部の会員です。毎年、10月の総会・懇親会にはお気軽にご出席下さい。かつての学科やサークルの仲間と集う機会としてご利用下さい。

ご寄付のお願い

関東支部は、後輩たちの社会進出にも貢献したいと考えています。その為の資金として、皆様にご寄付をお願いしています。ご協力のを頂ければまことに幸いです。

振込先(郵便局口座) 郵貯銀行から振り込む場合：(記号) 10500 (番号) 52592781

他金融機関から振り込む場合：(店番) 058 (預金種目) 普通預金 (口座番号) 5259278

琉球大学同窓会 関東支部

支部長：高山厚子(初等教育学科 1962年入学)

事務局住所：〒104-0061 東京都中央区銀座4丁目9-6

陽光銀座三原橋ビル6階

(中島信一郎法律事務所内)

Tel: 03-6226-2200

メールアドレス: endo@nakajima-law.net

webサイト



ブログ



Twitter



Facebook



芭蕉誌 第23号 琉球大学同窓会関東支部会報誌 【禁・無断転載】 発行日：2023年9月20日
発行人：中島信一郎(法政学科 1975入学) 編集人：金城利光(法政学科 1975入学)

2023年度 役員名簿

支部長	高山 厚子	初等教育学科	1966年卒	事務局次長	遠藤 憲悟	生物資源科学科	2006年入
副支部長	中里 朝幸	数学科	1960年卒	芸能部次長	比嘉 千都代	心理学科	1968年卒
副支部長	崎浜 浩一	機械工学科	1965年卒	総務部長	高橋 清志	物質地球科学科	1998年入
副支部長	島袋 朝順	電気工学科	1968年卒	会 計	渡慶次 奈月	国際言語文化学科	2009年卒
副支部長	江洲 良一	電気工学科	1968年卒	会計監査	奥村 弘美	養護科	1976年入
副支部長	仲本 光正	経済学科	1981年卒	顧 問	渡久山 長輝	物理学科	1960年卒
副支部長	名嘉 盛光	体育学科	1974年卒	顧 問	桑江 良奉	英文学科	1950年卒
副支部長	中島 信一郎	法政学科	1975年入	顧 問	中島 政彦	教育学科	1954年卒
副支部長	宮城 悟	法政学科	1976年入	顧 問	喜友名 朝昭	商学科	1961年卒
事務局長	金城 利光	法政学科	1975年入	顧 問	砂川 義信	法政学科	1964年卒
事務局次長	三村 邦彦	電気情報工学科	1992年卒	顧 問	重田 辰弥	法政学科	1959年入
事務局次長	吉岡 邦子	農芸化学科	1979年入				